

審査表

(別紙)

No.	審査項目	審査内容・評価基準	配点
事業者に関する項目（書類審査）			
	類似事業の実績	類似事業の実績は十分か	5
	スタッフの専門性	配置予定のスタッフごとの保有資格、類似事業における経験年数、従事予定時間	25
	小計		30
企画提案書等に関する項目（プレゼンテーション及びヒアリング等審査）			
	事業目的の理解度及び運営理念・基本方針	事業にふさわしい運営理念をもち、事業の実施に関する基本方針が事業目的に照らし適切であるか。 （発達障がい児等及び保護者への専門的な相談支援の必要性と継続性、保育所、幼稚園など地域の関係機関との連携の必要性と地域における児童発達支援センターの役割認識など）	5
	事業を受託した場合の実施体制	事業の実施体制は適切か （管理的な立場の職員配置、法人としてのバックアップ体制、苦情等への対応体制など）	10
	業務内容	仕様書に記載の業務内容が適切な提供予定量（年間個別相談、構音訓練の対応可能件数、ほととタイム事業などの実施回数）、内容、適切な専門職が提供する計画となっているか。 また本市の実情や利用者の利便性を高めるような新たな業務内容の提案があるか。	30
	安全管理への対策	事故発生時の対応は適切か。 （連絡フローや対応マニュアルの設置、訓練など）	10
	個人情報の保護について	個人情報の収集、保持、提供について管理は適正か。 （管理責任者の配置、従事者への監督方法、教育、研修の機会、個人情報の管理方法など）	10
	小計		65
参考見積価格に関する項目			
	見積価格		5
	小計		5
	合計		100